



としょかんだより

10月号

平成 29 年 10 月 13 日 長丘小学校図書室

校内や野山の木々が、赤や黄色に衣替えを始めました。きれいな紅葉が見られるまで、あと少しのようですね。

さて、10月31日はハロウィーンです。日本でもすっかりおなじみのお祭りになりましたが、本来のお祭りの意味を知っていますか？ ハロウィーンの始まりは、アイルランドといわれています。その日は、収穫期の終わりや冬の始まりの日とされていました。この夜は、死者の霊と妖精が共に現れると考えられ、日本のお盆のような存在です。

また、カボチャの飾りが有名ですね。この飾りは、ジャック・オ・ランタンといいます。もともとは、カブを使って飾りを作っていましたが、ハロウィーンがアメリカに広まった際、アメリカ原産のカボチャを使ったものに変化しました。ジャック・オ・ランタンはなるべく怖い顔にして飾ることで、家の中に悪魔が入ってこないようにと願うものです。

みなさんも、ハロウィーンを楽しんでみてください。



・怪談オウマガドキ学園 21～23巻 オウマガドキ学園編集委員会(編) 村田桃香 他(絵)

おまたせしました。オウマガドキ学園のシリーズ続巻です。

・エトワール！ 1・2巻 梅田みか（作） 結布（絵）

主人公がバレエを通して、色々なことを学んでいくよ。



・おしりたんてい トロル（作）

人気のおしりたんていが、2冊登場！！ おしりたんていとともに、事件のなぞをときあかせ！

・雨ふる本屋とうずまき天気 日向理恵子（作） 吉田尚令（絵）

雨ふる本屋の第3弾。今回は、どんなお話がまっているのかな？！



この他にも、何冊か入ります。貸出しは 10月16日(月)二時間目休み時間よりスタート！

気になる人は、図書館にレッツゴー！！

